科目名	精神看護学対象論	講師	非常勤講師
履修時期	2年　前期	単位数 時間数	1 30

＜科目設定理由＞
社会情勢や時代の変化を反映して、精神障害の分類や捉え方、疾患の種類も徐々に変化している。不安障害やパーソナリティ障害、摂食障害、PTSDの増加、うつ病をはじめとする職場におけるメンタルヘルス上の問題をもつ労働者の増加、アディクションや発達障害への対応といった新たな問題も出現している。また多くの精神科病院が急性期治療中心の方向に舵を切り、入院期間は確実に短縮している。しかし、長期入院患者は相変わらず多く、高齢化による身体合併症や認知症の増加という新たな問題が出現している。、さらに、治療方法も薬物療法、精神療法だけでなく様々な治療方法がこ組み合わせて効果が出てきており、看護者にもますます精神看護の専門性が問われてきている。このようなこころの健康問題を持つ対象の精神状態を学び、精神障害の特徴と各種検査・診断・治療について理解する必要がある。

学習目標	1、精神障害の主な症状を理解できる 2、精神障害の主な診断と検査を理解できる 3、精神障害の主な疾患を理解できる 4、各種治療法（精神科リハビリテーション含む）を理解できる
学習内容	第1部「精神疾患とその症状・検査・治療」 1. 精神症状と精神疾患 1, 精神疾患概論 2. 精神発達症：成人期の自閉症スペクトラム障害 3. 統合失調症 4. 抑うつ障害と双極性障害 5. 不安障害 6. 強迫性障害 7. ストレス因関連障害 8. 解離性障害・身体症状症及び関連症 9. 摂食障害・睡眠一覚醒障害 10. 物質関連障害 11. 神経認知障害・パーソナリティ障害 2. 医学的検査と心理検査 12. 医学的検査と。心理検査 3. 精神科での治療及びリハビリテーション 13. 薬物療法・精神療法・電気けいれん療法 14. 社会療法（SST・作業療法） 15、認知行動療法 終講試験
授業形態	講義・演習
評価方法及び評価の観点	筆記試験
テキスト	ナーシンググラフィカ精神看護学②精神障害と看護の実践　メディカ出版
参考資料・図書	ナーシンググラフィカ精神看護学①情緒発達と精神看護の基本　　メディカ出版
履修上の注意・受講条件	特になし